

まほうのでんしレンジ	太田ステージ段階	Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ
		
<p>1 教材の紹介</p>	<p>絵本「まほうのでんしレンジ」のストーリーの面白さを電子レンジの模型を使って再現する。ごっこ遊びをしながら、食べ物の名前を知ったり、選んだ食べ物と同じものが出てくることで「同じ」の意味を学習したり、楽しみながらいろいろな学習ができる。</p>	
<p>2 使い方</p>	<ol style="list-style-type: none"> ① 好きな食べ物の写真カードを選ぶ。（「食べ物の名前も言ってみよう。」） ② お皿をレンジに入れて、絵本の中にでてくる「魔法の歌」を振りをつけながら歌う。（「はらぺこりんりん・・・〇〇がたべたいな。」） ③ 教師がレンジの後ろの隠し窓から食べ物の模型をレンジに入れる。 ④ レンジの扉を児童が開け、お皿の上に選んだ食べ物カードと同じものが出てきたか確かめる。 	
<p>3 おすすめポイント ・どんな力がつくか</p>	<p>・絵本のストーリーを実際に再現する楽しさが味わえる。好きな食べ物の写真カードを選ぶこと、食べ物の名前を覚えて言うこと、振りをつけながら歌ったり台詞を言ったりすること、「同じ」ものが出てくることで「同じ」という意味を知ること、マッチングの学習など、児童の段階に合わせていろいろな力をつけることができる。</p>	

【留意点・その他】

- ・食べ物カードは、児童の興味を引くようにできるだけ魅力的なものを用意する。
- ・やってみたいと思えるような楽しい雰囲気で行う。